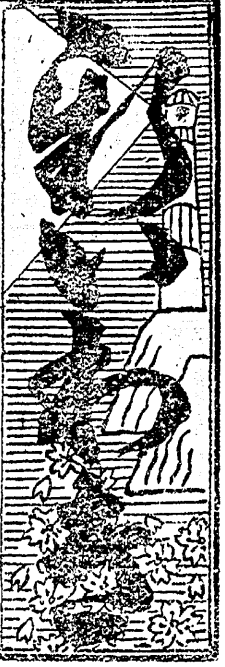


刊夕 日七十月一十



日刊... 昭和二十一年十月七日

座講識常... 常識講座

平市近來の大火

損害約八萬圓

今曉搔搔小路から發火

原因目下取調へ中

今曉二時四十分頃平市才植小路日進堂製材工場附近から發した大火は市民の驚愕を破つて逸早く騒つけた消防隊の活動と時恰も防空演習進行第一日の當夜の爲め出火現場に近い市役所に集合中の防護團員等の協力で必死消火に盡した。同所は前記日進堂の外佐藤三平氏經營の製材所及び色川木材會社の材木置場が打續いてゐる爲め火災が早く積み重ねた木材の次から次へ燃え廣がりて約一千坪の材木置場が忽ち火の海と化し俾ひ風はなかつたが火勢物凄く佐藤

水道の布設以來

曾てない放水量

今朝の平市の火災に於て

使つた水八千五百石

平市近來の大火と云はれる今曉の火災は鎮火に至るまで二時間餘に及んだので郡下から運つた消防組は遠きは植田町を初め四倉、小名濱、錦、草野、好間、神谷、内郷、赤井の各組で自動車ポンプ十台、ハンドポンプ十三台の外消火栓二本がホースを揃へて放水するもの恰も豪雨の如く此の所要水量は平水道布設以來の消費を算し午前二時四十分か

火災公傷

骨折と裂傷

平市役所道路工夫荒川惣吉(三三)氏は今朝の市役所に近い火災に断つて屋上の屋上に昇り撤水のホースを手にして飛火を消す爲め努められてゐたが誤つて足をすべり地上に墜落左腕骨下端を挫傷し搔搔小路大河内病院の手當を受けたが加療約十五日間を要する。又市役所巡視柴田道太郎(五九)氏は市役所の近火に断つて際際踏切に差かゝり誤つて轉倒し頸部及び顔面を負傷し市内立町木村病院の應急手當に二針を縫合したが全治までに二週間を要すると。

通信不能

今朝の火災で

今朝の火災で平市では今朝の才植小路の火災が鐵道隣接地の爲め電柱一本を焼き倒された外電線のケーブル(五十回線)を焼き落されて線方面の通信全く不通に陥り此の間に於て單機二本及び、貨物客車等三本の上方方面行と下り貨物一並びに急行客車一、警備東線の下り一本を通過させるに非常な苦勞を要した。

赤湯署の脱走犯人

一ヶ年余で捕はる

鐵道工事人夫から築港人夫

漁夫となつて化の皮

平署では昨年十月山形縣赤湯署警察署の拘留所から脱走した犯人が小名濱町に潜伏してゐる様様あるを脱み極秘裡に嚴重な探査を進めてゐたが昨午六日午前三時同町漁船清福丸の乗組み漁夫山形縣東置賜郡宮内町宇東町一六二生れ喜平弟山口喜代治(三三)が金華山沖の漁場から歸港したところを菊地、片平兩刑事に捕はられ取調への結果犯行一切を自白した。同人は前記の如く昨年十月山形縣東置賜郡中川村某雜貨店に忍び衣類及び現金三十圓を窃取したる外赤湯町、米澤市等を荒し赤湯署に檢舉されて留置中便所の小窓を破壊して逃走後赤湯縣境に於ける栗木峠の鐵道工事に高橋芳治と偽名して働き次へて漁夫となつて宮城縣下へ移り小名濱

青年教練杏閣

平市第一、二青年學校教練料の杏閣は来る二十一日午後八時、第一小學校に於て陸軍歩兵少佐中村實一氏により執行されるが當日は福島縣隊區司令官原大佐の視察がある由である。

火災の保険金

八千圓位か

平市才植小路の火災は製材業者三戸の損害約八萬圓と云はれてゐるが火災保険は近年製材所を鬼門とされてゐるので佐藤三平氏は材木に五千圓ぐらゐ、日進堂方では一千五百圓位、色川では倉庫に二千圓ぐらゐの契約あるのみ。

傷病兵通過

六十名の

今十七日平署を

第二師團管下から出征したる勇士で戦傷病せる六十名の將兵は今十七日午後一時五十分のり列車で平署を通過したが平市では青沼市長を初め市各團體代表者がホームに入り心からの慰問をなした。

喧嘩で臥床の

臨床訊問

石城郡野村の網谷長門馬(氣荒な區長との)

青年校聯合演習

石城郡下第二部青年學校生徒五百名の秋季聯合演習は來十二月三日小名濱方面に於て行はれる。

近火御見舞御禮

今燒近火の際は早速御駈付被成下危急の場合類焼を免かれ候段御盡力の賜ご感謝奉り候、混雜中御尊名御伺ひ洩れも可有之乍零儀以紙上御禮申上候 敬具

堀江工業株式會社

近火御見舞御禮

今曉の近火に際しては早速御駈付け消火に御盡力下され御蔭様にて倉庫類燒致し候のみにご、まり候段厚く御禮申上候、混雜中御尊名御伺ひ洩れも可有之乍零儀以紙上御禮申上候 敬具

色川木材株式會社

近火御見舞御禮

今曉の近火に際しては早速御駈付け消火に御盡力下され御蔭様にて倉庫類燒致し候のみにご、まり候段厚く御禮申上候、混雜中御尊名御伺ひ洩れも可有之乍零儀以紙上御禮申上候 敬具

磐城新聞社

近火御見舞御禮

三光館スタヂオ 薄葉忠恵 市役所隣(電話五四一)

近火御見舞御禮

藤田女學校 藤田榮助

御禮 藤田榮助

近火御見舞御禮 堀文堂 喜一

近火御見舞御禮 石城中小商工互融會 平市搔搔小路(電話五五五番)

近火御見舞御禮 近火御見舞御禮 近火御見舞御禮 近火御見舞御禮

近火御見舞御禮 近火御見舞御禮 近火御見舞御禮 近火御見舞御禮

直龍軒理髮舖 店主店員一同

當店獨特サーピス フケ取、ヌケ毛止ク リーム使用、ハンド

快術、お顔のアレ止 にヴィブレター應用 美顔術。

屠業方

剥皮の方 (上)

内田清之助博士が秘法を教える

岩手縣に於ては農林省技師内田清之助博士を招聘し此の程同縣盛岡市の公會堂に野兔毛皮講習會を開いて狩獵家及び營林局警員に對し野兔毛皮の深收方法について講習されたが其の要領を上げると次の如きものであつた。

◆捕獲直後の手當、兎の後肢を持ちナイフで咽喉の皮を一寸五分ぐらゐ縦に切つて放血させ同時に尿をもらしはりとる。

◆剥皮の方法、後肢の内側に刀を入れて皮を剥ぎ關節の上で切り、後肢を紐でしばつて吊り下げ尾の根本から切り離し兩手で皮をつかみ、力を入れて頭の方に向つて引き下げると袋状形に剥ける、次に前肢と頭部を剥ぐ、耳はつけ根から切り離してナイフで丁寧に頭部の皮を剥ぎとる、のち腹部の中央にナイフを入れて切り開くと一枚の長方形の皮となる。

◆局部の上から咽喉を通し口端まで逆切る際、この際まづ局部の上方を縦に少し切りそこに食指と中指を差入れて少し持ち上げながら双を仰向けにして口端まで引く、次に同趣點から後肢の内側をクビスに向つて切り足端に至つて切り離す、次に尾骨は皮につけて根本から切り尾と皮を一纏に持つて引張れば皮は頭部まで剥げてくる。

牛も豚も優良品の自慢

肉の御用命は

平市 田町

デリーサービス

品名	目録	目録	目録
月カツレツ	子カツレツ	親カツレツ	井カツレツ
火カツレツ	子カツレツ	親カツレツ	井カツレツ
水カツレツ	子カツレツ	親カツレツ	井カツレツ
木カツレツ	子カツレツ	親カツレツ	井カツレツ
金カツレツ	子カツレツ	親カツレツ	井カツレツ
土カツレツ	子カツレツ	親カツレツ	井カツレツ
日カツレツ	子カツレツ	親カツレツ	井カツレツ

特にマルトモのランチは...

材料のおまかせを願つて居る爲め其の節々のおいしい新鮮な物を御進め出来ましますので御華客様からいつても好評を蒙りて居ります。

御来店御召上りの時も御來客様用仕出し等願つて御値段を御示し下さつておまかせ願へますれば季節の調材料で美味快進なものを調理進上出来ましますので之を非常に御好評で御座います。

RESTAURANT MARUTOMO

堂食モトルマ

平市 車場通

本年流行

ヘルベツト地

婦人シヨール

三八〇より 一三〇〇まで

豊富陳列

ツルヤ

平四 電一四〇

産科、婦人科専門

根本醫院

(平市南町) 電話三四三

病室入院隨時 根本庄次郎
増築手術室完備 根本貞雄

北川外科

書夜診療

外科一般 内臓外科
レントゲン科 泌尿器科

平市新川町二七(電四六四)

醫學博士 北川芳夫
技師 三浦常保

入院デキマス

皮膚科 泌尿器科 性病科

院醫尻江

醫學博士 江尻伊三郎

平市田町 電話六九一

診療時間 午前八時より 午後九時まで

味美 經濟 大福

油醬ルマヤ

社會名合崎山 番十話電

高久病院

内科、小兒科 平市田町 電話五一三番

外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科

院長 醫學士 高久忠

病室増築、手術室完備

婦人科 醫學博士 五十嵐雄二

平市新川町「電話三六九番」

債券 公債 兩替 金融

多田井質店

平市大工町 電話五九一

レストラン

サロシ

町田平 二五三番

新時代の要求

附屬事業に等外看護婦を特設いたし皆様の御用向へ身元確實なる婦人を派出致します。

平市(町) 電話三〇七

平看護婦會

御手不足の御家庭 軽い御病人の付添 妊婦産婦の御家庭 願ひ致します。

経済的な御便

宜御用命をお願ひ致します。

平看護婦會